

大学の世界展開力強化事業（ASEAN対象プログラム）
採択大学間の連携体制について

1. 趣旨・目的

採択大学間の連携体制を構築し、本事業に関する成果や Good Practice、課題等の共有を通じて、事業全体の効果的な推進を図り、ASEAN諸国等との大学間交流を牽引する拠点大学として、アジアにおける日本の高等教育のプレゼンス向上に貢献することを目的とする。

2. 想定される連携活動の内容

- (1) 連携イベント（年1回程度）
 - ・ 合同シンポジウム等の開催
- (2) 採択校連絡会（年2回程度）
 - ・ 選定大学の取組状況、課題及びグッドプラクティス等の共有
 - ・ 大学から提案される議題（国又は大学別の質保証 等）に関する情報交換
- (3) 分野及び学位レベル、相手大学など共通性のあるプログラム間での連携
（例えば、Camus Asia では、学部を対象とする名古屋・岡山・立命館が質保証で連携）
- (4) 各種 activity の可視化・情報発信（Facebook 等）

3. 幹事校

上記「2. (1)、(2)」の実施に係る事務局として幹事校を1校置く。

4. その他

上記のほか、各大学間で積極的に連携、情報共有を図り、効果的に事業に取り組むこととする。